

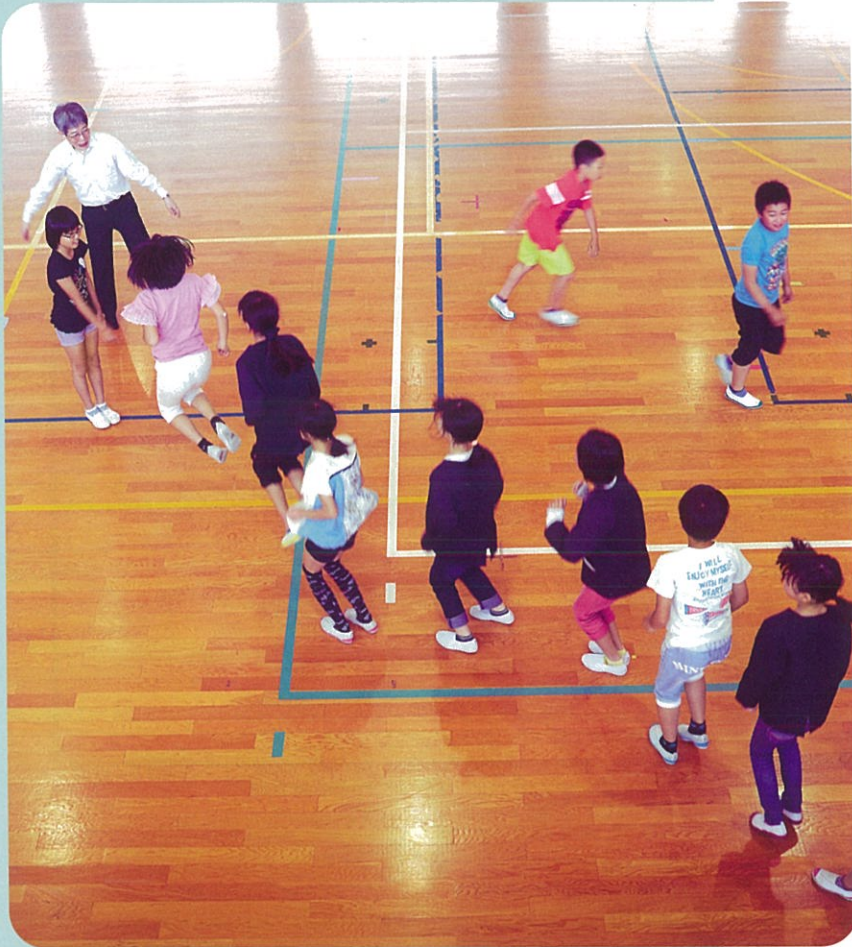
飛んでるローカル

2017 3・4(土) 子どもワークショップ

兵庫県豊岡市が実践する演劇的手法を用いた「コミュニケーション教育」や
幼児期における「親子運動遊び」を体験しませんか。
平田オリザ氏が直接「コミュニケーション教育」についてお話しします。

参加無料

見学だけでもお越しください(要申込み)



会場 ノアスタジオ
学芸大スタジオ

(東京都目黒区碑文谷 5-25-10
ノアビル 22) 3F C スタジオ

www.noahstudio.jp

詳しいアクセスはHPでご確認ください



ワークショップ①

「親子運動遊び～2、3歳児編～」

10:00 対象 / 2～3歳の幼児とその保護者
| 定員 / 15組もしくは30名
10:50 ※保護者の参加が必要です(幼児だけの参加はできません)

ワークショップ②

「親子運動遊び～4、5、6歳児編～」

11:00 対象 / 4～6歳の幼児とその保護者
| 定員 / 15組もしくは30名
11:50 ※保護者の参加が必要です(幼児だけの参加はできません)

ワークショップ③

演劇的手法を用いた「コミュニケーション教育」

14:00 対象 / 10～12歳の児童
| 定員 / 50名
16:00

持ち物 / 上履き(体育館シューズ等)、水分、タオル

講師 / 劇作家 平田オリザ氏、NPO法人 PAVLIC、
豊岡市親子運動遊び指導員

「コミュニケーション教育」とは

劇作家 平田オリザ氏が指導する演劇的手法を用いたユニークな授業。演劇の役割として注目されている『合意形成能力の育成』に着目し、演劇を通して楽しみながらコミュニケーション能力を身につけ、子どもたちの新たな可能性を引き出します。



撮影：青木司

平田オリザ氏

「親子運動遊び」とは

幼児期の身体を動かす遊びや運動は、丈夫な身体をつくるためだけでなく、「脳」や「こころ」の発達にも大きく役立っています。現在、子どもたちの遊びは「動的な」ものから「静的な」ものになっています。豊岡市では、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、幼児期における「親子運動遊び」事業を積極的に展開しています。



応募期限
2017年3月1日(水)

申込方法



WEB サイト『飛んでるローカル豊岡』
<http://tonderu-local.com> の
イベントエントリーフォームから申し込み



このチラシの裏面に記入し申し込み



定住促進係メールアドレス
toyocome@city.toyooka.lg.jp



託児サービス
利用可能年齢 0歳～5歳

当イベントでは、ワークショップ①、②の時間中
乳幼児の臨時託児スペースを設置いたします。
専門スタッフが対応いたします。

FAX.0796-22-3872

下の太線枠内をボールペンなどで記載し、切り取らずにこのまま FAX してください


保護者	フリガナ 氏名		参加児童との 続柄	
	住所	〒	電話番号	

ワークショップ①または②

番号	参加児童名	年齢	参加保護者名
	フリガナ	歳	フリガナ
	フリガナ	歳	フリガナ

ワークショップ③

参加児童名	年齢	事務局通信欄 ※ワークショップ①②③に参加する児童名等について、 枠が足りない場合は、こちらにお書きください ※見学だけの方もこちらにお書きください
フリガナ	歳	
フリガナ	歳	

 <p>託児サービスをご利用の方 ●利用可能年齢0歳～5歳 ●ワークショップ①、②に参加の方のみ</p>	お預けになる乳幼児の氏名、年齢をお書きください
--	-------------------------

スケジュール

(時間に関しては、およその目安です)
※当日の状況により内容を変更する場合があります

移住等に関する相談はスタジオ内に
相談スペースを設置し、
随時受け付けております。

午前の部	9:30	受付開始	
	10:00	ワークショップ①	託児スペース併設
	10:50	「親子運動遊び～2、3歳児編～」 50分	
	11:00	ワークショップ②	託児スペース併設
11:50	「親子運動遊び～4、5、6歳児編～」 50分		
午後の部	13:30	受付開始	
	14:00	ワークショップ③ 演劇的手法を用いた「コミュニケーション教育」講師：平田オリザ氏	
		●「コミュニケーション教育」レクチャー 90分	
	16:00	●「コミュニケーション教育」ワークショップ 30分	

- 注意事項
- 当日の交通事情などによりプログラムを変更することがあります。
 - 体験中、保護者の方を含む参加者の皆様の全員が撮影（写真・ビデオ）対象となります。その画像及び映像は「豊岡市移住定住プロモーション事業」として雑誌やHP等でPRする際に使用することがあります。
 - 個人情報の使用範囲は本事業実施のためにのみ利用します。また、主催側で参加者を対象とした保険に加入しております。